

# Oh!Me

インターネットと連動した  
【滋賀生活情報紙】



この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています

滋賀ガイド [www.gaido.jp](http://www.gaido.jp)

vol.125・6月15日号 毎週木曜発行 **4面にプレゼント情報!**

●Oh!Me 編集室/株式会社ヤマブラ:近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-32-3909  
●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603  
●発行/毎日新聞大阪本社開発宣伝部:大阪市北区梅田3-4-5 発行部数:100,000部

## 素敵な人



木工作家  
北川 高次さん(45歳)

今回の素敵な人は、日野町在住の北川高次さん(45歳)。全国でもめずらしい漆を扱う木工作家として活躍する一方、日野碗の復興と普及に力をそそぐ。

### 伝統工芸品から現代の漆器へ

日野碗は室町時代から江戸時代初期にかけて日野町で生産された漆器で、日野商人によって全国に販売されていた。その後、売り歩く商品が薬に変わったことから姿を消したが、数年前に結成された「日野碗復興の会」によって再現が模索されていた。



そして3年前に会の中心メンバーである北川さんが「新・日野碗」の開発に成功。熱や乾燥に強い漆器として注目を集めている。



## 木工作家が生んだ 「新・日野碗」

### きっかけは人間国宝の作品修復

北川さんは食器戸棚や机といった家具類から、家までもデザイン・製作する木工作家。全国でもめずらしい漆を用いた作家として活躍中だ。漆を扱うようになったのは人間国宝の故・黒田辰秋氏が作った文机の修理を依頼されたことがきっかけ。完璧な修復を決意した北川さんは、黒田さんの息子である丈二さんが跡を継ぐ無碍山房で修業を積み、腕を磨いたという。

### 食器洗い乾燥機でも使える漆器

「新・日野碗」の開発に取り組んだのは3年前のこと。北川さんが住む日野町では、毎年春と秋に「桝敷祭アート」という地元工芸作家の作品が展示・即売されるクラフト展が開催される。そこで北川さんの作品に魅せられた幼稚園の先生から「漆器で給食用のお碗を作ってほしい」と依頼されたのがきっかけだ。漆は熱や水に

弱く、一般向けの食器ではない。一度は断りかけたものの、その頃開発されたばかりの「MR漆」のことが頭にひらめいた。新技術によって精製された「MR漆」は変色しにくく、熱や乾燥にも強い。これなら給食用に使えるのではないかと……北川さんの試行錯誤が始まった。

### 妥協を許さず

「どんなにいいMR漆でも、木地と漆の間にすき間があったらすぐに壊れてしまいます。木地選びは妥協できません。そして塗りは最初が大事。刷毛を使ってしっかりと塗り込みます」と北川さん。多いものでは20もの工程を経るといふ。ようやく完成した「新・日野碗」は食器洗い乾燥機でも使えるほど丈夫だ。

また子供用にはひっくり返ってもすぐに元に戻る「だるま効果」や、小さな手でも安定して持てる工夫など、三児の父でもある北川さんならではの優しさが随所に盛り込まれている。

「昔のように日野碗を日本中で使ってほしい」と北川さん。さらなる新商品開発が楽しみだ。(取材・高井)



愛弟子・小高諒さんと

北川木工  
蒲生郡日野町小井口150-6 TEL&FAX:0748-52-6066  
<http://www.hinowan.com>

[gaido.jp/0817](http://gaido.jp/0817)

滋賀生活情報紙 Oh!Me はお近くの毎日新聞販売店からお届けしています。毎日新聞のご購読申し込みは **0120-468-012**

なぜ、日本の木造住宅は、壁が多いのか。

優しい温もりがあって、住むほどにその美しさにみがかかってくる木の家。地震に強いという説文を聞かされたとき、壁がたかさん入ってしまうこれまでの家づくり。なんの疑問もたずに建ててしまっ。それでいいのでしょうか？住んでから後悔している人は大勢います。

今では、多くの人々がワンフロア=ワンルームの大きな空間で暮らしはじめています。

「構造」が暮らし・家の間取り・デザイン・価格を決めているのです。

## SKELETON & INFILL 重量木骨の家

ほとんどの木造住宅は構造計算をしていない。この事実をご存知ですか？

現在の建築基準法では、木造2階建て以下の住宅は「構造計算」しなくていいという例外を認めています。その代わりに、「壁量計算」をしています。使用する木材の品質や接合方法は、各社まちまちで、科学的に検証するデータを出せるところは少数なのが現状です。

SE構法は、ビルや架橋、大型建造物と同じように、人の安全を守る建物にはどんな力が加わり、どんな衝撃まで耐えることができるかを証明するためにすべての建物で「構造計算」を実施し、「性能報告書」を発行しています。

Structured by **SE構法**

「重量木骨の家」の構造を形成しているのが国土交通大臣認定の「SE構法」です。主要構造部材には品質の安定した構造用集成材を使用し、それらを接合する部分にはオリジナルSE金物で頑丈に接合しています。これにより、壁のみで構造を支える一般在来木造や2×4工法では不可能な大空間や大開口が可能になり、「ワンルーム=ワンフロアの大空間」「開放感あふれる吹き抜け」「たくさん光を取り入れる大開口窓」「究極の開放空間である屋上ルーフトバルコニー」など、自由性の高い空間を実現することができます。

- 集成材: 強度計算に基づいて作られるエンジニアリングウッド(JAS構造用集成材)と、それをコンピューター制御による高精度加工で仕上げていることがSE構法の基盤です。
- SE金物: SE構法のすべての接合部は、独自開発によるSE金物によるハードジョイントにより構成しています。
- 構造計算: SE構法は、木造住宅においても、大規模建築物と同様の応力解析による構造計算を実施しています。

## 「重量木骨の家」~小熊座の家~ 完成見学会開催!

ご希望の方はお問い合わせください。

6月17日(土)・18日(日) 10:00~16:00

おおわ **大輪建設株式会社** 〒520-0835 大津市別保2丁目9番48号 <http://www.oowa.co.jp/>  
TEL 077-537-0751 FAX 077-534-3877

登録建設業法 滋賀県知事許可 第10030号 一般建築士事務所 滋賀県知事登録 第111号

重量木骨 PREMIUM PARTNER

「重量木骨の家」を供給するのが「重量木骨プレミアムパートナー」の資格を持つ住宅会社です。この特別な住宅会社によって建てられる「重量木骨の家」は、全て第三者検査機関の施工検査が受けられ、かつ、構造部分には20年間の性能保証が付けられています。